



創立150周年記念コンサートから

11/8(金)、(公財)よんでん文化振興財団のアーティスト派遣事業をうけ、標題コンサートを行いました。ピアノ、山本貴子さん、ヴァイオリン・チェロ、森基之さんが独奏やアンサンブルを聴かせてくださいました。市音楽会に向けて猛練習中の4・5年生は、演奏曲を、ピアノ・ヴァイオリン・ギターと合奏しました。また、全校で校歌をはじめ、親しみのある歌を全4曲、斉唱しました。



今年度36回予定されている全校での校歌斉唱の19回目は、普段のピアノだけでなく、ヴァイオリンの音色もあり、歌ったみなさんの宝物になったことでしょうか。学校創立150周年は、多くの人の成長の積み重ねそのものです。このコンサートで感じたいろいろな良さが、これからの糧になればと願うばかりです。

□ 第2回 学校運営協議会より

出席の委員の方々から、本校教育へご意見をいただきました。

- ・(コンサートに出席して) 児童の演奏や歌声、お礼の挨拶、どれも大変良かったです。
- ・成長(取組)を「見える化」していくことで、一人一人の成長を振り返ることができます。
- ・学校が楽しい場所(苦手なことも克服していく場所)であることが、大切だと感じます。